

所在地

千葉県市原市

全校生徒数

290名

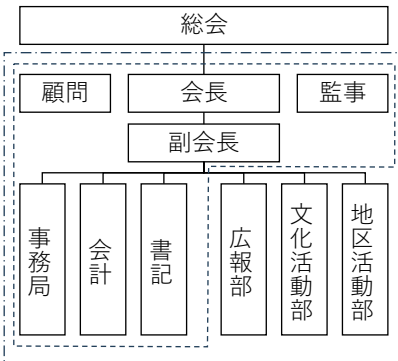
地域の特徴

市原市は全国最大規模の石油化学コンビナートが立地する経済の重要拠点であり、かつて上総国府や国分寺・尼寺が置かれた地である。本校地域は市中心部で国分寺の名を冠した住宅団地であり、企業・行政など様々な人材の宝庫でPTAや地域活動への理解が高い。

学校の特徴

学校教育目標は「生徒の徳性・知性・体力を磨き、その調和的向上をめざす ～優しく・賢く・逞しい生徒の育成～」である。素直な生徒が多く落ち着いた学校生活を送っている。行事や部活動にも熱心に取り組んでいる。生徒会を中心により良い挨拶ができる学校を目指している。

組織構成



--- 理事会 --- 総務会

担当課：市原市教育委員会
生涯学習課

全ては子どもたちの笑顔と成長のために、時代に即した運営への進化

キーワード

自発的行動 / 目的の明確化 / 組織のスリム化 / 子どもたちのための活動 / 企業連携

取組概要

「子どもたちために」という目的を明確にし、組織体制や事業を見直し、保護者の自発的な行動のもと、学校や地域企業等と連携した活動を推進。

取り組みの詳細

①自発的行動

- PTAが任意団体であること、加入や役員への参加、行事への参加も全て任意であることを文書で明確に伝え、保護者の自発的な参加による活動を推進。

②目的の明確化

- 「生徒の幸福な成長」をPTAの目的として明確化。
- 学校が目指す生徒像と同じ方向を向いたPTA活動方針を設定。

③組織のスリム化

- 役員の負担軽減のため3会議体を2会議体に合理化。
- 目的ベースで事業を見直し、4専門部を3専門部に統合、役員数を48名から27名に削減。

④子どもたちのための活動

- コロナ禍をきっかけにバザーを見直し、PTA主催イベントとして生徒のための思い出づくりや協調性を育む行事を実施。
- 令和4年度は10月開催に合わせたイベント「国中ハロウィーン」を実施、クラス対抗により友情や協調性を醸成。

⑤企業連携

- PTA主催イベントにおいて、地元で立地する石油化学企業との連携による最新素材の体験イベントを実施、あわせて地元事業者による食の提供を実施。

成果

- 任意でも約85%の保護者が加入、未加入者も会費面等で運営に協力。
- 各種行事も自主的参加で実施。
- PTA主催イベントでは生徒から感謝の声をいただいた。
- スリム化により役員探しの負担を軽減。
- 地元産業への認知度や愛着の向上。

課題や今後の取り組み

- 自発的行動をより高めるための情報発信の工夫（広報誌の発行回数を見直しやネット配信の実施）。

その他の取り組み紹介

- PTA運営に関する基本ルールを明文化（8規程を制定）。
- 社会福祉協議会と連携しSDGsに資する「制服リユース活動」を実施。